

キャラクター名	プレイヤー名
レヴィアータ・クシャナ	

メインクラス	ナイト	Lv.1:		レベル	16
サポートクラス	バトル	Lv.1:	サロゲート	性別	女
称号クラス				年齢	16
種族	エルダナーン			境遇	没落
出自(効果)	魔術師			目標	復讐

	筋力	器用	敏捷	知力	感知	精神	幸運
基本値	27	24	22	10	12	18	9
ボーナス	9	8	7	3	4	6	3
クラス修正	2	2	2	0	0	2	0
他修正							
能力値	11	10	9	3	4	8	3

HP	178
MP	122
フェイト	5

装備品		射程	命中	攻撃	回避	物防	魔防	行動	移動
右手	召喚具：フラガラッハ[1/両/8]	至近	-1	25				-1	
左手	ナイトシールド[13/片/7]					15	7	-1	
頭部	ゴールドヘルム				-1	6			
胴部	ライディングジャケット[10/7/7]				1	7			
補助	バトルバックラー[12/4/7]		2			7			
装身具	達人の鞍「10/3/0」		2	2					
能力値			10	0	9	0	8	13	16
スキル			5	7	8		15	12	27
その他			3		3				25
総計(右)			21	32					
総計(左)			22	7	22	35	30	23	68
総計(両)									m
ダイス数			6 d	2 d	3 d				

	能力値	スキル	その他	合計	ダイス数
トラップ探知	4			4	+ 2 d
トラップ解除	10			10	+ 2 d
危険感知	4			4	+ 2 d
エネミー識別	3			3	+ 2 d
アイテム鑑定	3			3	+ 2 d
魔術判定					+ d
呪歌判定					+ d
錬金術判定					+ d

所持品	
冒険者セット	
小型ハンマー	
くさび*10	
HMPP*12	
EXHPP*1	
EXMPP*1	
勇気のホイッスル	
異次元バッグ	
雷竜	

現在重量：	35	所持金：	88913	預金・借金：	
最大重量：	64				

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
フォティテュード	★	-	パッシブ	-	自身	-	-	
効果：作成時に精神基本値+3								
バッシュ	1	4	メジャー	武器	単体	命中	-	
効果：武器攻撃を行う。ダメージロールに+[SLd]								
シールドスラム	★	-	パッシブ	-	自身	-	盾装備	
効果：白兵攻撃のダメージに+盾の重量								
ボルテクスアタック	★	-	効果参照	-	自身	自動	シナリオ回	
効果：武器攻撃と同時使用。対象を※単体に変更。ダメージに+[CL*10]								
アタックハイロウ	5	10	セットアップ	視界	場面(選択)	自動	召喚具装備	
効果：自身を対象にできない。魔術を使用し、ラウンド中、対象の攻撃のダメージに+[SL*3]								
ディバインコール	3	6	セットアップ	-	自身	自動	1シーンSL回	
効果：プリプレイで選択した召喚具を装備する								
ディバインスマッシュ	5	4	マイナー	-	自身	自動	召喚具使用	
効果：武器攻撃のダメージ+[SL*3]。対象が分類：アンデッド、人造生物、機械ならさらに+【精神】								
アームズマスタリー：召喚具	★	-	パッシブ	-	自身	-	召喚具使用	
効果：「種別：召喚具」による武器攻撃の命中判定+1d								
ディバインムーブ	★	4	ムーブ	-	自身	自動	-	
効果：ディバインスマッシュを使用し、さらにこのスキル以外のタイミング：ムーブのスキルをひとつ使用する								
ハイロウコール	★	4	セットアップ	-	自身	-	-	
効果：ディバインコールを使用する。さらに、OOハイロウを1つ使用する。								
コンパニオン	★	-	アイテム	-	自身	-	-	
効果：「種別：乗り物」バトル専用アイテム取得								
コールドラゴン	★	-	セットアップ	-	自身	-	-	
効果：コンパニオンで取得した乗り物を呼び出し、騎乗状態になる								
ライトニングライド	5	-	パッシブ	-	自身	-	-	
効果：行動値と移動力+[SL*2]+2								
プレプレイション	3	4	セットアップ	-	自身	自動	1シーンSL回	
効果：タイミング：セットアップの、バトルスキルともう一つスキルを使用する								
ベストルート	3	3	セットアップ	20m	単体	自動		
効果：ラウンド中、移動力+[SL*5]								

グランフェルデン大神殿に勤めるアコライト(神官)であり、修行僧兼武装僧兵の少女。口数が少なく、態度が素っ気ないことから誤解を生みがちだが、生来穏やかで優しい心根の持ち主であり、特に身寄りのない子供には、過去の経験から自分を重ねてしまい、見返りを求めずに助力しようとする傾向がある。

エルダナーンとしては非常に小柄な体格ながら、先天的な飲み込みの良さやたゆまぬ努力により、種族による肉体的不利を超えた、優れた白兵戦闘術を発揮している。

その生まれは、古くからグランフェルデン王家に仕えている、二つの宮廷魔術師の一族の片割れであるクシャナ家の長女であり、本来であれば7年ほど神殿で修行を行い、それを終えた後に本家へ戻り一族の秘技を継承するはずであった。

ところが、今から遡ること5年前。ちょうど、彼女が神殿での修行をあと一ヶ月で終えようというときに、当時のクシャナ家当主であった彼女の父親が王家に対する反逆罪で捕らえられるという事件が起きてしまう。

クシャナ家は取りつぶしとなり、その財産は、一族の研究成果もとももう一つの宮廷魔術師の家系であるシャバラヤ家に接収、当主及びその妻、長男は死罪が課せられ、唯一レヴィだけが、当時神殿預かりであったこと、また家督の継承権を持たないことにより罪を問われずにすむこととなったのである(彼女の髪が灰色にさせたのはこの事件が切っ掛けである。本来クシャナ家一族は白金色の髪であり、彼女も生来はそうであった)。

罪を問われなかったとは言っても、無論ながらクシャナ姓を名乗ることは禁じられており、事件以前から彼女を知る者や一部の関係者以外は彼女のフルネームや出生について知っているものはいない(一般的にはレヴィ、あるいはレヴィアータと名乗っている)。また、二度と魔術を行使することができないよう、シャバラヤ家の魔術師によって魔力を封じ込める呪具のチョーカーを身につけさせられている(当然、本人には外すことはできない。=事実上、社会的、能力的に殺されたことと同義である)。

この一件を巡っては、当時王家で絶大な権力をふるっていた宰相がヒューリン至上主義者で、エルダナーン一族であるクシャナ家が宮廷内で大手を振って歩いていることを快く思っていなかったこと、古くからクシャナ家とシャバラヤ家は、表向き協調姿勢は見せていても水面下では覇を競い続けていたこと(これはもはや王都内では公然の秘密であった)などから、シャバラヤ家と宰相による陰謀論がまことしやかに囁かれており、幼少期に宮廷内の内情を知っているレヴィ自身もそれを信じて疑っていない。

クシャナ家当主反逆事件以降、彼女は正式に神殿の所属となることとなった。表には出さないが内心ではいずれシャバラヤ家と宰相に報いを与えてやると固く決意しており、そのために神殿に入りする武闘僧に教えを請い、格闘術を身につけた。



